

令和8年4月16日

僧侶各位

西讃教区興隆正法運動推進委員会
会長 高尾一誠

令和7年度第4回僧侶研修会ご案内

謹啓

慈光照護のもと、各位におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記のとおり、僧侶研修会を開催致します。

法務ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

合掌

講 題

「寺院消滅時代をどう乗り越える？
～僧侶として求められる姿勢、必要とされるスキル～」

講 師

鵜飼 秀徳 氏 (ジャーナリスト・浄土宗正覚寺住職)

1974年、京都の正覚寺に生まれる。成城大学卒業後、報知新聞記者を経て日経BP社に移籍。日経ビジネス誌記者などを歴任し、2018年に独立。2021年、正覚寺住職(第三十三世)。主に「宗教と社会」をテーマに取材、執筆、講演などを続ける。著書に『寺院消滅』『無葬社会』(いずれも日経BP)、『仏教抹殺』『仏教の大東亜戦争』(いずれも文藝春秋)など多数。大正大学招聘教授、東京農業大学・佛教大学非常勤講師。一般社団法人良いお寺研究会代表理事。公益財団法人日本宗教連盟・公益財団法人全日本仏教会委員(学識経験者)。

日 時：令和8年5月8日 (金) 14時～15時30分

場 所：郡家興正寺別院大広間 & オンライン

※オンライン (Zoom) で受講される方は、(教区、寺院名、氏名) を入力し、講義の前日までに、seisankyoukuhq@gmail.comまでお申込下さい。

以上